

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：4/7(月)・14(月)・21(月)・24(木)・28(月)

たんぽぽのねがいごと

(サリー・ソウェル・ハン、秀和システム)



エイプリルの住む町は、まるで灰色。だれもが忙しすぎて、笑うことも、空を見上げることも忘れてしまったようでした。そこでエイプリルは、町にたんぽぽの種を埋めてみることに…。たったひとりで町の景色を変えた少女の物語。

夢を持つ、夢中になる、あとはかなえるだけ 車いすテニス小田凱人

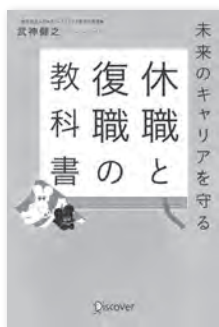
(秋山英宏、Gakken)



パリ・パラリンピックで金メダルを勝ち取った小田凱人選手は、どんなきっかけで車いすテニスに出会い、どんな夢をかなえてきたのか。夢を持ち、夢中になることが、いかに大事でかっこいいかを教えてくれる、成長の物語。

休職と復職の教科書

(武神健之、ディスカヴァー・トゥエンティワン)



自分の不調を受け入れ、向き合い、うまく制度を利用すれば、適切な「休職」は未来のキャリアを守る選択。病院に行く判断やタイミング、手続きや心得、お金の対策やキャリアの考え方など、休職者が知っておきたいことを伝える。

コミケへの聖歌

(カスガ、早川書房)



21世紀半ばに文明は滅んだ。そんな時代でも、少女たちは廃屋を改造した＜部室＞に集まり、友情に、部活に、マンガにと、青春を謳歌する。彼女たちの次なる目標は＜コミケ＞、それは旧時代に存在したマンガの楽園だ…。

お知らせ

- ▶テーマ展示「大人も楽しもう!グリム・イソップ・アンデルセン」「ぼうけん・たんけんのおはなし」
- ▶絵本のよみきかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶ぬいぐるみ図書館おとまり会 4/19(土) 午後2時から 定員10人
- ▶としょかんスタンプリナー 4/26(土)～7/27(日)
- ▶図書館利用の際には、マイバッグをお持ちください。
- ▶読みたい本が図書館にない場合は、リクエストサービスが利用できます。

入館者数と貸出冊数

R7. 2月	入館者数	5,327人
	貸出冊数	11,874冊

紹介文：TRC MARC

歴史探訪

不思議！横穴式石室のヒミツ

現在、名古屋大学では、「三閩周辺における古墳時代から古代の地域動態に関する総合的研究」として西濃を中心とする地域の遺跡の研究を行っています。

垂井町内では、綾戸古墳、南大塚古墳や栗原・大平古墳などの測量調査や遺物整理を実施しているところ。

この研究成果をもとに、岐阜聖徳学園大学の学生による、横穴式石室を紹介する展示会「不思議！横穴式石室のヒミツ」をタルイピアセンターロビーで開催しています。3D測量を行った南大塚古墳の石室図面の比較や土器の実測道具の展示、栗原・大平古墳群の概要紹介などを行っています。

垂井町の古墳を知る機会として、ぜひご覧ください。みなさまの来館をお待ちしています。



『垂井町史』通史編・史料編

タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円